

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U)

平4-44581

⑬ Int. Cl.⁵

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成4年(1992)4月15日

F 16 L 3/08
 3/16
 3/22
 H 02 G 3/26
 H 05 K 7/00

D 8714-3 J
 A 8714-3 J
 A 8714-3 J
 E 8834-5 C
 F 8719-4 E

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑮ 考案の名称 樹脂製クランプ

⑯ 実 願 平2-87010

⑰ 出 願 平2(1990)8月22日

⑱ 考 案 者 柴 尾 雅 春 神奈川県横浜市戸塚区舞岡町184番地1 株式会社ニフコ 内

⑲ 出 願 人 株 式 会 社 ニ フ コ 神奈川県横浜市戸塚区舞岡町184番地1

⑳ 代 理 人 弁 理 士 桑 原 稔

㉑ 実用新案登録請求の範囲

線、棒状物が径方向で抜差し可能に支承される弾性係止片を開口部側に有する樹脂製クランプであつて、

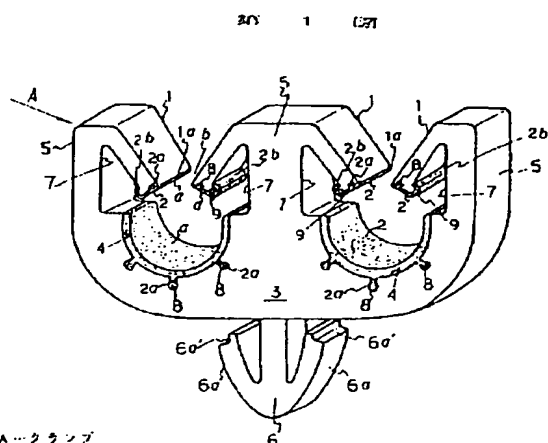
該クランプの、少なくとも前記線、棒状物の周方向の面に接する面が軟質緩衝樹脂で覆われていることを特徴とする樹脂製クランプ。

図面の簡単な説明

第1図は本考案にかかるクランプの典型的な一

実施例を示す斜視図、第2図及び第3図は同取付け使用状態を一部破断で示した正面図、第4図は他の実施例を示した断面図である。

A……クランプ、B……線、棒状物、C……パネル、a……面、b……開口部、1……弾性係止片、2……軟質緩衝樹脂、3……基部、4……支承凹部、5……支壁、6……取付け脚、7……凹段部、8……溝、9……凸条、10……挿入孔。



A……クランプ
 B……線、棒状物
 1……弾性係止片
 2……軟質緩衝樹脂

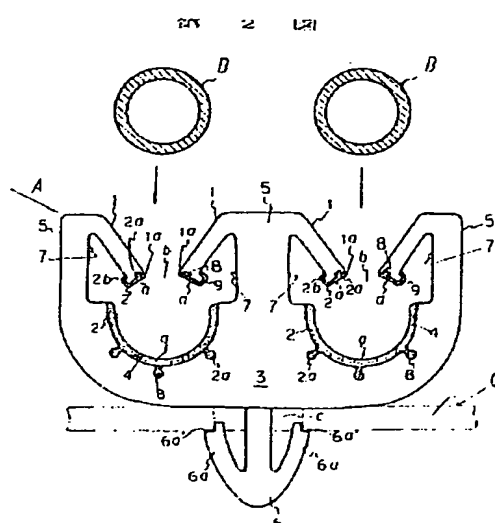


図 3

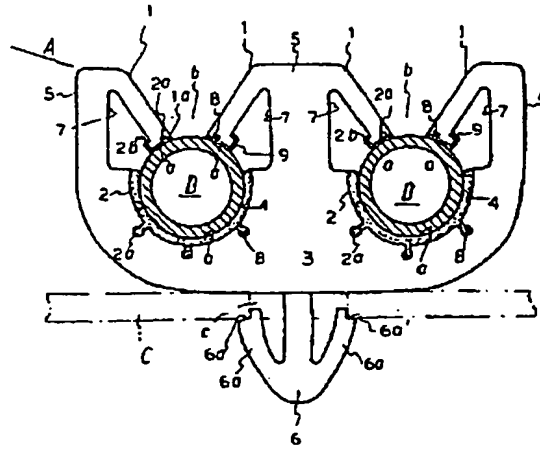
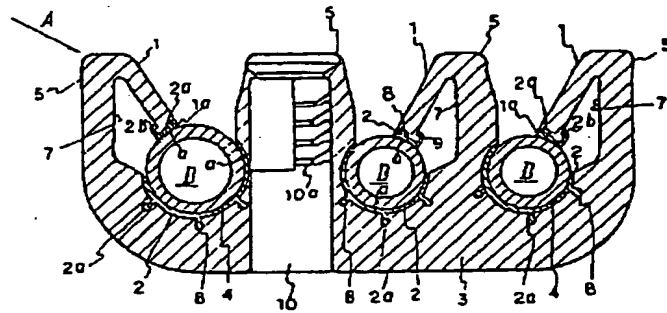


図 4



BEST AVAILABLE COPY